



**平成30年度
道守養成講座募集要項**

**道守補コース
(宮崎)**

申請書受付期間：平成30年9月24日(月)～平成30年10月12日(金)

受講者発表：平成30年11月5日(月)

長崎大学大学院工学研究科

目 次

- ◆平成 30 年度道守養成講座募集要項・・・・・・・・・・・・・・・・（1）
 - 1. 概要
 - 2. 申請について
- ◆道守補コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（5）
 - 1. 募集内容 2. 募集について 3. 養成講座の受講 4. 認定試験
 - 5. 資格認定証手続等 カリキュラムと開催時期
- ◆認定試験合格から資格認定証の発行まで・・・・・・・・・・・・（8）
- ◆申請様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（9）
 - ・様式 1 受講申請書
 - ・様式 2 履歴票
 - ・様式 3 実務経歴書
 - ・様式 4 受講推薦書
 - ・様式 5 再試験申請書

平成30年度 道守養成講座募集要項

1. 概要

我が国の社会基盤構造物は経済成長とともに整備されてきました。これら構造物の老朽化が今後急速に進行する一方、整備・維持管理する行政と業界の人材は、少子高齢化に伴い不足しています。今後、安心・安全な暮らしを支えるため社会基盤構造物の長寿命化を国は進めており、これらのメンテナンスに関わる技術者の技術力の向上と育成が必要になっています。

長崎大学は、長崎県と連携して、長崎県の重要な社会資本である「道」の維持管理およびそれに関する技術の習得を目的とし、「道守」養成のための教育プログラムを開発しています。これは、文部科学省の科学技術戦略推進費《地域再生人材創出拠点の形成》に「観光ナガサキを支える“道守”養成ユニット」（平成20年度～24年度）として採択され実施されたものです。プログラムには図-1に示すように、「道守補助員」、「道守補」、「特定道守」、「道守」の4コースがあります。

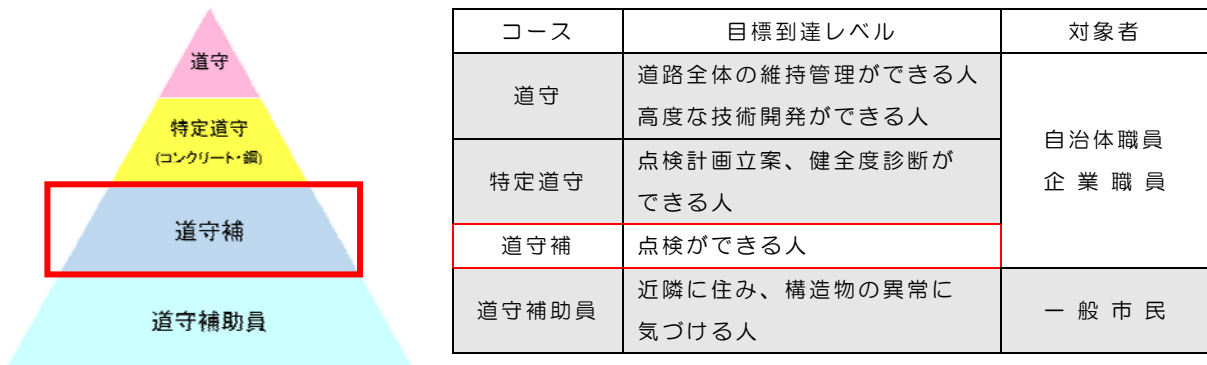


図-1 各コースの構成と目標到達レベル

講座は橋やトンネル等の道路関連施設等のインフラ構造物の維持管理に関する課題を題材とした講義と演習および実習を中心に進められます。講座終了後に認定試験を行います。

認定者は、整備・維持管理を考慮した新規設計や、既存の社会資本の維持管理・補修の計画および設計を習得し、地域の「道の町医者」として貢献する人材です。また、「道路の清掃等のボランティアへの参加」「継続学習への取り組み」等の活動を通して、インフラ長寿命化に携わっています。

「道守補コース」「特定道守コース」および「道守コース」は、国土交通省の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録規程（平成 26 年国土交通省告示第 1107 号）」に基づいて登録されています（表-1）。

表-1 登録された資格の対応一覧

	橋梁（鋼）		橋梁（コンクリート）		トンネル	
	点検	診断	点検	診断	点検	診断
道守補	○	—	○	—	○	—
特定道守 （鋼構造分野）	○	○	○	—	○	—
特定道守 （コンクリート構造分野）	○	—	○	○	○	—
道守	○	○	○	○	○	—

【資格の期限】

資格認定の有効期間は 4 年です。別に定める条件を満たした場合は、この期間を更新することができます。

2. 申請について

(1) 申請手続き

受講希望者は、所定の申請書に必要事項を記入し、下記の「道守養成講座事務局」へ送付してください。FAX およびメールでは受け付けておりません。

1) 申請書受付期間：平成 30 年 9 月 24 日（月）から 10 月 12 日（金）まで

2) 申請書類等

以下の書類 1～4 を、所定の期日までに提出してください。申請書は 12 ページ以降を利用、もしくはこちら（<http://michimori.net>）からダウンロードしてください。

申請様式	様式 1	受講申請書
	様式 2	履歴書 ※「関係する資格」を記入の方は、資格証明(写)を添付ください。
	様式 3	実務経験書 ※①、②の 2 種類があります。記入しやすい方をご利用ください。
	様式 4	受講推薦書 ※ <u>同一企業内から複数名応募される場合は、優先順位を明記してください。</u>
	様式 5	再試験申請書（認定試験不合格時提出）

3) 申請書類提出先

送付先：〒852-8521
長崎市文教町 1-14
長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター内
「道守養成講座事務局」あて
TEL：095-819-2880 FAX：095-819-2879
E-mail：michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp

(2) 申請上の留意事項

- 1) 申請書類を郵送する場合は「簡易書留」とし、封筒の表に「道守養成講座受講申込書在中」と朱書してください。(※10月12日必着)
- 2) 申請書類に不備があると受付けることができません。記載には十分ご留意ください。
- 3) 申請後の提出書類の内容変更は認めません。
- 4) 受理した申請書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- 5) 連絡先には確実に連絡の取れる E-Mail アドレスをご記入ください。
- 6) 申請書類に虚偽の記載があれば受講許可を取り消します。

(3) 受講者の選抜

審査委員会*は、提出書類を基に養成講座の受講者を選抜します。
受講者は地域、企業間のバランスおよび関係する資格（土木施工管理技士、RCCM等）を考慮して選抜することがあります。

審査委員会*：長崎大学内の道守の受講者選考、認定試験の実施および認定に係わる審査に関する事務を実施する委員会。

(4) 選抜結果の通知

受講許可書、受講料振込通知書および関係書類を本人宛に11月5日(月)に発送するとともに、メールで通知いたします。

(5) 受講料について

受講者は、受講料振込通知書に従って期間内に受講料の振込をお願いします。
受講料を期限内に納めていない場合、受講許可を取り消します。
既納の受講料は、いかなる理由があっても返還しませんのでご注意ください。

コース名	道守補助員	道守補	特定道守 (鋼構造分野/コンクリート構造分野)		道 守
			1分野目	60,000円	
受講料	無料	50,000円	2分野目	40,000円	80,000円
			2分野 同時受講	100,000円	

※受講料には、試験料と再試験料（1回）が入っています。

(6) 個人情報の取扱い

提出された申請書等に記載された氏名、性別、生年月日、住所、電話番号等の個人情報は、インフラ長寿命化センターが責任を持って管理します。

受講資格審査終了後は、この個人情報を次のいずれかに該当する場合を除いて利用することはない、第三者に開示することはありません。

①受講者について、受講手続きや受講するうえで必要な事務にデータを使用する場合。

②受講者選抜に係る統計・調査・分析のために使用する場合(ただし、この統計・調査・分析に従事する者は特定の者とし、公表する場合、個人識別ができない状態で行います。)

(7) その他

- 1) 受講のための宿泊施設は用意しておりません。
- 2) 本講座(道守補コース)は、全国土木施工管理技士会 CPDS 対象です。

(8) 問い合わせ先

長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター内
「道守養成講座事務局」

TEL : 095-819-2880 FAX : 095-819-2879

E-Mail : michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp

または、

宮崎大学工学部社会環境システム工学科内
「道守養成講座事務局」

TEL : 0985-58-7324 FAX:0985-58-7344

E-MAIL : cgmorita@cc.miyazaki-u.ac.jp

道 守 補 コ ー ス

1. 募集内容

講義、演習、実習等を組み合わせた総合コースを開講し、道路関連施設等のインフラ構造物の維持管理に係わる基礎知識と応用能力を教示します。

厳しい財政条件に対応したインフラ構造物の点検作業および維持管理業務等の地域に密着した業務に従事し、インフラ構造物の長寿命化に貢献できる人材の養成を行います。

2. 募集について

(1) 募集人員

15名程度（10名未満の場合は、開催しない可能性もあります。）

(2) 受講のための要件

自治体・建設業・建設コンサルタント業に従事されている土木技術者を主な対象とします。なお、上記を退職されたOBの方も含みます。

3. 養成講座の受講

(1) 実施時期

以下の期間において正味5日（時間）開催され、受講者は全ての講義・演習・実習を受けます。その後、認定試験（1時間）を受験します。なお、各授業の具体的なスケジュール（シラバス）は、受講者が決定次第通知します。

平成30年11月29日（木）～平成30年12月7日（金）（予定）

※別表参照（7ページ）

(2) 実施場所

[講義]

宮崎大学木花キャンパス（宮崎市学園木花台西1丁目1番地）

[演習・実習]

宮崎大学木花キャンパスおよび宮崎市内

(3) 講座の概要

講義・演習・実習で構成され、講義の一部は講義の映像を視聴することもあります。

※別表参照（7ページ）

※有資格者（コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、鋼構造診断士）は一部授業科目が免除される場合があるのでお問い合わせください。

(4) 講座の出席要件

受講にあたっては、実施される講義・演習・実習に、全てに出席する必要があります。ただし、やむを得ないと考えられる理由がある場合のみ、事務局へ申請することにより補習講座等の措置を受けることができます。（講義のみ）

(5) 受講資格の停止

受講者が受講を継続することが適切でないと審査委員会が判断した場合には、受講者の受講を停止します。

4. 認定試験

(1) 受験資格

全ての講義・演習・実習を受講した受講者は、認定試験を受験することができます。

(2) 試験

道路インフラ構造物の調査・点検に係わる必要な知識や方策を確認する筆記試験(四者択一)。

(3) 試験日

平成 31 年 1 月 12 日 (土) 13:30～14:40(予定)

(4) 試験会場

宮崎大学 木花キャンパス

(5) 試験結果の発表

平成 31 年 2 月 4 日(月) (予定)

試験は厳正に採点し、合格者に対し合格通知書・修了証を発送するとともに、インフラ長寿命化センターのホームページ(<https://michimori.net/>)に合格者の受講番号が掲載されます。

(6) 再試験について

不合格者については、次回 1回試験を受けることができます。その場合、次回以降の受講申請書受付期間内に、「様式 5 再試験申請書」を送付ください。

5. 資格認定証手続等

合格した方(コース修了者)は、次により資格認定証の交付手続を行ってください。詳細については合格通知書と一緒に郵送いたします。

(1) 手続期間 平成 31 年 2 月 5 日(火)～2 月 25 日(月)

(2) 交付手数料 2,000 円(振込手数料は、修了者の負担となります)。

上記手続きを完了された方に、平成 31 年 4 月中旬頃資格認定証を発送いたします。資格認定証交付後、道守の活動を開始してください。

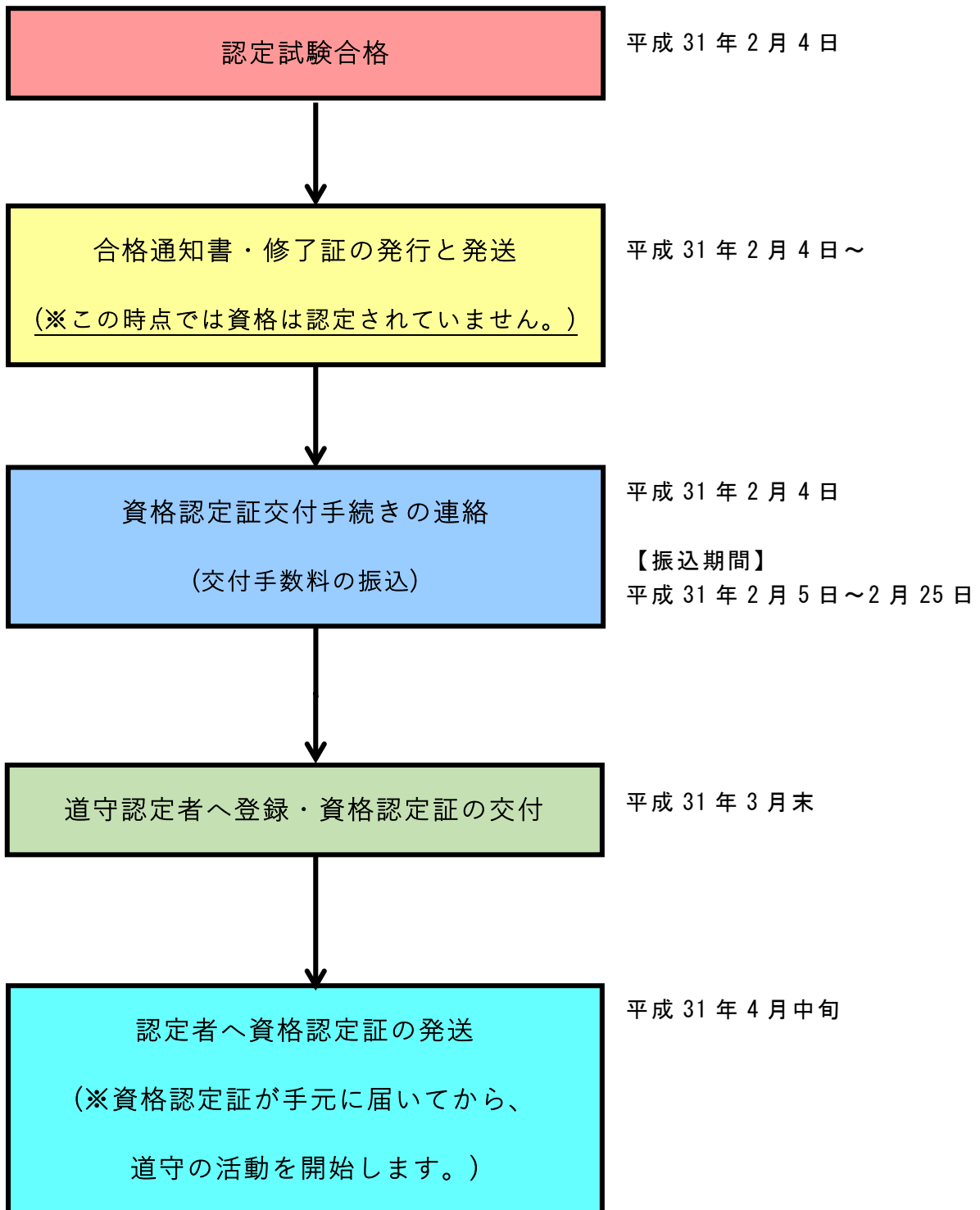
詳細は、「認定試験合格から資格認定証の交付まで(8 ページ)」をご覧ください。

別表 カリキュラムと開催時期

授業科目・時間数 (講義合計 36 時間 + 試験 1 時間)		講義形態	開催日
ガイダンス・レベル判定テスト	1	講 義	11 月 29 日(木)
道守の役割	1		
宮崎県の道路構造物の現状	1		
斜面の基礎と点検要領	1		
舗装の基礎と点検要領	1		
トンネルの維持管理	1		
構造物の防災と維持管理	1	講 義	11 月 30 日(金)
鋼橋の変状と劣化	1		
鋼橋点検時の着目点	1		
鋼構造物点検演習	4	演 習	
コンクリート橋の変状と劣化	1	講 義	12 月 1 日(土)
コンクリート橋の点検	1		
コンクリート橋点検時の着目点	1		
コンクリート構造物点検演習	4		
斜面・トンネル点検時の着目点と記録方法	1	講 義	12 月 6 日(木)
斜面の点検実習	5	実 習	
トンネルの点検実習			
橋梁概論及び技術の変遷	1	講 義	12 月 7 日(金)
コンクリート橋の点検実習	5	実 習	
鋼橋の点検実習			
認定試験 (四者択一)	1		1 月 12 日(土)

※内容・開催日については変更になる場合があります。

資格認定試験合格から資格認定証の交付まで



※合格しても、交付手数料が未納ですと資格認定証は発行できませんのでご注意ください。

(様式1)
長崎大学 学長
河野 茂 殿

受講申請書

平成30年度

道守養成講座、道守補コース(宮崎)の受講を申し込みます。

氏名	
----	--

申請日： 年 月 日

(様式2)

履 歴 票

ふりがな			西暦	年	月	日
氏 名			生年月日	(満 才)		
勤務先						
勤務先所在地	〒 TEL : E-Mail :					
現住所	〒 TEL : E-Mail :					
学 歴 (高校以降)	学校・学部名	学科名	在学期間 (修業年限)	卒業又は修了の別		
			年 月 ~ 年 月	卒 業 修 了		
			年 月 ~ 年 月	卒 業 修 了		
			年 月 ~ 年 月	卒 業 修 了		
関係する資格	名 称	資格受けた年月日	番 号			
		年 月 日				
		年 月 日				
		年 月 日				
特記事項	※希望連絡先：現住所・勤務先（いずれかに○をつけてください。）					

(様式3)

実務経歴書①

発注者	工事件名	工事金額 (千円)	工期	従事した 役職	工事内容
			年 月 ～ 年 月	監理監督 現場代理人 主任技術者 技能者	

(様式3)

実務経歴書②

工事件名	工期	工事種別	従事した立場	工事内容

(様式4)

受講推薦書

長崎大学 学長
河野 茂 殿

受講申請者.....を、宮崎大学で開講される平成30年度道守養成講座

道守補コース（宮崎）の受講者として推薦します。

なお、本受講申請者の当社（団体）からの推薦順位は.....位です。

選考の参考のために、貴企業又は団体の全従業員数と土木技術者数をご記入ください。

全従業員数.....人、土木技術者数.....人

平成 年 月 日

(推薦者)

企業又は団体名.....

職名・氏名.....

(様式5)

長崎大学 学長

河野 茂 殿

再 試 験 申 請 書

平成 30 年度

道守養成講座、道守補コース(宮崎)の再試験を申し込みます。

氏 名	
-----	--

申請日： 年 月 日